

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 7 年 1 2 月 1 日

所在地 山梨県上野原市上野原 8154-19
企業名 株式会社エノモト
代表者 代表取締役社長 白鳥 誉

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社は、「経営理念」「エノモト企業倫理行動指針」等に基づき、サステナビリティ基本方針を制定し、事業活動を通じて、豊かな社会の実現に貢献することを目指すことにより、SDGs の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 4 年 1 2 月 1 日	
✓環境 □社会 □経済	生産プロセスにおける GHG 排出量削減	2021 年度の国内事業所における排出量の総量から 37.8%削減 (Scope1+2) 現状：8,110t-CO2 ⇒2030 年：5,044t-CO2	本社工場（甲州市塩山）、津軽工場（青森県五所川原市）等の各拠点に太陽光発電設備を設置（合計パネル容量 2.46MW）、山梨県営重川発電所及び下釜口発電所創出の非化石証書をはじめとする環境価値の購入、各拠点における省エネ活動の推進 令和 6 年度排出量実績：2,969t-CO2	(進捗率) 167%
✓環境 □社会 ✓経済	固体高分子形燃料電池（PEFC）向けガス拡散層（GDL）一体型金属セパレータの研究開発	燃料電池車（FCV）向けの量産開始 現状：試作開発中 ⇒2030 年：量産出荷	山梨大学との共同研究を継続。 NEDO プロ事業として開発を推進中。	(進捗率) 15%
□環境 ✓社会 □経済	多様な働き方を推進し、男女がともに働きやすい環境を確保	女性管理職の割合 現状：0%⇒2030 年：10%	管理職候補者にマネジメント研修を実施中。 現状：0%	(進捗率) 20%

2030 年の目指す姿

人権の尊重、社会との調和を図りながら、事業活動に伴う環境負荷の低減（温室効果ガス排出量の削減、廃棄物の削減や再利用等）を推進し、環境に配慮した製品の提供や技術開発、業務改善及び社会貢献活動に取り組んでおり、持続可能な経営が確立できている。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第 3 号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件 2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。